

学校評価のねらい

○保護者・地域の方々が子どもを育む当事者として教育活動に参画し、学校・家庭・地域が一体となった「地域ぐるみの教育」をすすめる。

○具体的な行動目標として学校評価結果をまとめ、教職員・地域に知らせると共に、学校運営改善に着手する。

		評価の検討と実施	学校運営協議会	公表の時期と方法
中間評価	4	学校経営の基本方針策定 教育指導計画書の作成 授業参観懇談会		学校だより 「嵯峨小学校の教育」 リーフレット発行 (学校評価方針の公表)
	5	学校評価の実施に向けた企画 個人懇談会実施 各部会ふりかえり		
	6	京都嵯峨学園で評価項目の検討・共有	【第1回開催】 学校経営の方針の説明 学校評価の方針の説明	評価年間計画をHPにて公表
	7	授業についての評価と分析・考察 学校評価のための保護者アンケート 児童ふりかえりアンケート(1回目) 各委員会・部会評価実施 個人懇談会実施		
	8	評価結果の分析・改善策の検討		
	9	人権参観・懇談会 各部会ふりかえり		
	10	運動会参観		
	11	音楽発表会参観 各委員会・部会評価実施 評価結果の分析・改善策の検討	【第2回開催】 学校運営協議会による学校関係者評価の実施	学校だより・HPで結果・改善点を公表
	12	個人懇談会実施 学校評価のための保護者アンケート 児童ふりかえりアンケート(2回目)		
	年間評価	1	評価結果の分析 改善策の検討 各部会ふりかえり	
2		授業・人権・生徒指導についての評価と分析・考察(G・U・Sプロジェクト) 授業参観懇談会 次年度の方針の共通理解		
3		次年度に向けての共通理解	【第3回】 学校運営協議会による学校関係者評価の実施 次年度の方針を説明	学校だより・HPで結果・改善点を公表